平成 19 年度　第７回理事会議事概要記録

開催日：平成 19 年 11 月 10 日　午前９時 30 分から正午まで
場　所：日臨技会館　第１会議室

○　出席者　　会　長：小﨑繁昭
副会長：朝山均、小沼利光、才藤純一
専務理事：高田鉄也、金子健史
常務理事：富永博夫、永井正樹、下田勝二、鈴木　悦、蒲池正次、細萱茂実、前川芳明
山城光俊、大富正壽、今村文章、
理　事：小林克已、小野　静、五内川里子、小松京子、町田幸雄、小栗孝志、鶴野和則
荻津直通、田中久晴、高木義弘、白石幸雄、下瀬洋一、上田　誠、日野浦雄之

事務局：川原　緑、辻　和広、神山良二、田中美登里、小出　俊

（監事）：熊谷裕夫　倉地進治

○　欠席者　　中山亮一

○　次　第　　１．開　会
２．議事録確認
３．経過報告
◆　理事行動（諸会議・派遣）報告
◆　各部報告
◆　地区報告
◆　会計報告
◆　その他
４．議　題
◆　各部提案事項
◆　諸会議・派遣
◆　その他
５．連絡事項等
６．閉　会

○　議事概要

１．開　会

２．議事録確認
※　追加修正は文書にて事務局へ提出することとした。

３．経過報告
※　以下の諸会議開催提案を電子会議で行い、承認を得た。
１）11 月 9 日（金）16：00～18：00　女性部会
２）　同　　17：00～19：00　情報調査部会議
３）　同　　18：00～20：00　図書発刊企画委員会

◇　監理企画調整部

諸　会　議・派　遣	日　程		報告者	報告日
監理企画調整会議				
北海道地区連絡協議会、（社）北海道臨床衛生検査技師会北見地区創立 50 周年記念式典	1006-8	月	朝山	1008
第 42 回九州医学検査学会	1006	土	小﨑	
第一回医療機器安全管理技術講習委員会	1011	木	町田	1011
第 43 回小島三郎記念文化賞・第 15 回研究助成金式典	1019	金	小﨑	
第 37 回富山県医学検査学会特別講演	1020	土	朝山	
厚生労働省面談、エイズ財団面談、毎日映画社打ち合わせ	1030	火	高田	1030
JIMTEF 設立 20 周年記念式典	1023	火	小﨑	
第 40 回中国・四国地区医学検査学会式典・講演	1027	土	小﨑・朝山	
四国地区連絡協議会	1027	土	金子	

１．1012：当会館において平成 19 年度中間監査を受け、熊谷監事より、問題なしという報告＜口頭＞を受けた。

２．日本輸血・細胞治療学会より「標準的技量を持つ輸血検査技師育成」のための研修事業参画の依頼があったので、高橋智哉移植検査部門長を推薦することとした。

※　この研修事業とは、認定技師の増加対策の研修会ということである。学会の意向としては学会組織に係わらない者が望ましいということであった。また、現時点では高橋智哉移植検査部門長であるが、４月の改選により代わる可能性があるが、当会検査部門のなかで輸血を担当している者ということにしている－という追加報告があった。

◆　事務局

３．10 月度会員数実績は、会員数は 49,123 名、新入会員は 10 月 82 名であり昨年を上回っている。ただ、会費未納者が 1,377 名いるので各都道府県へ対する理事の対応をお願いする－との要請があった。

４．10 月度無料職業紹介事業実績は、新規求職者 61 名、同求人が 68 件で決定が３件であった。

◆　共済福利厚生部

５．「リンクス」加入状況は、日臨技リンクス 490 名、都道府県障害保険は 2,206 名、「臨床検査技師賠償責任保険」は、11 月加入者 32 名で累積 13,661 名となった。

6．日臨技リンクス保険料が一部改正された。傷害保険は、団体割引（固定：現行）30%を加え割引率 43%に、医療保険は 37%に、個人賠償保険は年間 120 円のｱｯﾌﾟとなる。

７．10 月 25 日に、各都道府県技師会、地区会長に「各賞受賞候補者」の推薦を依頼した。

８．10 月 24 日現在の「新潟県中越沖地震義援金」は、総額 2,752,876 円となっている。

９．071031：新潟県技師会より中越沖地震被災会員の報告を受けた。その内訳は、家屋全壊 1 名、家屋半壊 6 名、部分損壊 17 名である。

◆　財政経理部

諸　会　議・派　遣	日　程		報告者	報告日
財政経理部会議	1012	金	下田	1015
予算委員会	1013	月	下田	1015

10．10 月の主たる収支は以下のとおりである。

＜収　入＞	項　　目			額(円)
1	臨床検査精度管理教本・印税 臨床検査遺伝子染色体検査教本・印税	84 部 39 部	㈱近代出版	40,980
2	糖尿病療養指導マニュアル・印税	9 部	㈱じほう	2,646
3	CRC 研修会参加費　（29 名）			609,000
	合　　計			**652,626**

＜支　出＞	項　　目　　【一般会計】	額(円)
1	生涯教育制度改定作業費　　㈱オリンパス	15,225,000

2	データ標準化事業（ＰＣ132 台、試料代　等）　　㈱シノテスト	15,560,252
3	認定検査技師機構負担金	5,775
4	会員意識調査・組織調査アンケート　集計費用（第１回）	1,575,000
5	AED 講習会助成金（埼玉県）	100,000
6	〃　　（広島県）	100,000
7	〃　　（宮崎県）	100,000
8	形態検査部門研修会委託金　　（徳島県）　月　日～　日開催予定	200,000
7	生物化学分析部門研修会委託金（三重県）　月　日～　日開催予定	200,000
8	ＣＲＣ研修会・講師料　（10 名分）	360,000
合　計		**33,426,027**

◆ **組織制度部**

特にナシ

◆ **情報調査部**

諸　会　議・派　遣	日　程		報告者	報告日
情報調査部会議	1109	土		

11. 10 月のホームページ掲載状況は、以下のとおりである。

日付	内　　容
2007.10.04	第２回超音波技術研修会(11/10-11)
2007.10.04	第１回認定臨床染色体遺伝子検査師制度（染色体分野）試験実施案内
2007.10.07	Infectrol　取扱説明書等
2007.10.19	第１回認定心電検査技師認定試験の会場と時間変更
2007.10.20	医学検査 10 月号
2007.10.27	「平成 19 年度　厚生労働白書」会員特価販売のご案内
2007.10.31	第 1 回　認定臨床染色体遺伝子検査師制度　受験申請締め切り　平成 19 年 11 月５日(月)から 11 月 12 日(月)に延長

◆ **精度保障事業部**

諸　会　議・派　遣	日　程		報告者	報告日
精度保障事業部会議				
精度管理調査部会 臨床化学 WG 会議	0926	水	岡田	1009
精度管理調査部会 輸血 WG 会議	1005	金	奥田	1009
精度管理調査部会（第２回）	1013	土	上田	1015
日医臨床検査精度管理検討委員会小委員会（第４回）	1019	金	細萱	1022
精度管理調査部会 微生物 WG 会議	1028	日	三澤	
第 11 回生物・環境標準物質に関する国際シンポジウム	1031	水	細萱	1101

12. 10 月４日に、平成 19 年度精度管理調査二次サーベイ参加施設に施設別報告書を発送した。

13. 10 月 10 日に新潟県技師会より、平成 19 年度精度管理調査血液集計結果（新潟県参加施設）の提供依頼があったので対応した。

◆ **教育研修事業部**

特にナシ

◆ **学会・出版事業部**

諸　会　議・派　遣	日　程		報告者	報告日
学会・出版事業部会議				
学会組織委員会　電子会議	10/18-23		田中	1025
図書発刊企画会議	1013	土	町田	1013
	1109	金		

14. 10 月 31 日現在の第 57 回日本医学検査学会一般演題数は、752 題となった。また、同学会展示申込み小間数は、８社＜14 小間＞である。

◆　**認定事業部＜日臨技認定センター＞**

諸　会　議・派　遣	日　程		報告者	報告日
認定検査技師機構理事会	1010	水	小﨑	1010
認定心電技師認定部会・あり方、試験、ｶﾘｷｭﾗﾑ、資格審査 WG 合同会議	1012	金	高木	1012
認定総合監理技師認定部会あり方検討委員会	1013	土	高木	1014
第２回　認定一般検査技師制度試験	10/20-21	土	高木	1026
認定臨床染色体遺伝子検査師認定部会・試験 WG	1027	土	高木	1027
認定センター　採点、打ち合わせ	10/26-28	金	高木	1028
第 6 回臨床試験と CRC に関する研修会	10/26-28	金	高木	1031

15. 10 月 20 日（土）・21 日（日）に第２回認定一般検査技師制度試験を実施した。受験者は 67 名であった。

16. 10 月 26 日（金）～28 日（日）第６回臨床試験と CRC に関する研修会を開催した。受講者は 27 名であった。

◆　**人財育成事業部**

諸　会　議・派　遣	日　程		報告者	報告日
人財育成事業部会議				
女性部会	1013	土	堤	1015
	1109	金		

◆　**国際事業部**

諸　会　議・派　遣	日　程		報告者	報告日
国際事業部会議				
国際事業推進企画会議	1013	土	中山	1026
第 45 回大韓臨床病理士学術大会・日韓代表者会議	10/24-27		今村	1029

17. 第 45 回大韓臨床病理士学術大会及び日韓代表者会議・交流功労者会議に参加した。

※　代表者会議は、10 月 24 日韓国全州市で開催され、日本からは小沼、今村、日野浦理事が出席した。また、今回の功労者表彰は浅井正樹前副会長が受賞した。

18. IFBLS 事務局から、当会が作製した「世界エイズデー」ポスターを使用したいとの依頼があったので、提供した。

◆　**平成 19 年度　特別事業報告（１）（研修会－含予定）**

所管	事　業　名	日　程		報告者	報告日
精度管理	臨床検査ﾃﾞｰﾀ共有化事業全国代表者会議	0421	土	小栗	0424
	平成 19 年度 日臨技臨床検査精度管理調査総合報告会	0308	土		
国際事業	第２回 JAMT－JIMTEF 国際セミナー	0517	木		
人財育成	第１回腹部超音波ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ養成講習会	0623-24	土	鶴野	0625
	第２回腹部超音波ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ養成講習会	1110-11	土		
	第１回日臨技フォーラム＜人財育成＞	0519	土		
管理＋人財	第２回日臨技フォーラム＜人財育成＞	0210	日		
監理＋教育	第２回輸血業務一元化全国研修会	0909	日		
監理＋情報	日臨技８地区 Joint Forum	1201	日		
監理	日臨技創立 55 周年記念式典	0208	金		

◆　**平成 19 年度　特別事業（２）（含予定）＜助成金＞**　　**＜11 月 10 日現在＞**

都道府県 助成金額		輸血研修会 一律 40 万	AED 講習会 一律 10 万	ﾘｽｸﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 一律 10 万	公益事業 日臨技折半	会長を囲む夕べ		助成金 総　額
						（実施日）	助成金	
01	北海道							0
02	青　森	07/20						400,000
03	岩　手							0
04	宮　城	10/27						400,000

05	秋　田							0
06	山　形							0
07	福　島	08/25						400,000
15	新　潟							0
08	茨　城					12/08		0
09	栃　木	11/25						400,000
10	群　馬							0
11	埼　玉		12/09		10/27・28	05/24	200,000	467,000
12	千　葉				12/23			220,000
13	東　京		08/29		11/17			243,144
14	神奈川							0
19	山　梨							0
20	長　野							0
16	富　山							0
17	石　川							0
21	岐　阜	08/26						400,000
22	静　岡							0
23	愛　知							0
24	三　重							0
18	福　井	06/03						400,000
25	滋　賀							0
26	京　都							0
27	大　阪							0
28	兵　庫							0
29	奈　良							0
30	和歌山	10/21	09/01		10/20	09/01	-	575,000
31	鳥　取	11/23						400,000
32	島　根	06/24	12/02					500,000
33	岡　山		10/07					100,000
34	広　島		12/01		11/03・04			220,000
35	山　口		10/07					100,000
36	徳　島							0
37	香　川							0
38	愛　媛	06/23						400,000
39	高　知	07/21			11/3.18.12/2			445,000
40	福　岡					06/16	132,412	132412
41	佐　賀	08/02/24						400,000
42	長　崎		05/27			05/12	200,000	300,000
43	熊　本	09/02						400,000
44	大　分							0
45	宮　崎		08/01/27			11/25		100,000
46	鹿児島	08/03/08				05/26	55,000	455,000
47	沖　縄	08/03/16						400,000
計		6,000,000	900,000	0	８回	７回	587,412	7,487,412

◆　**地区理事報告（10 月）**

地　区	報告日	内　　容
北海道	1025	会議、研修会、学会
東　北	1030	研修会
関東甲信	1031	なし
中　部	1030	開催予定
近　畿	1029	研修会
中　国	1030	会議、研修会、その他
四　国	1031	会議、研修会
九　州	1029	会議、研修会

◆　平成 19 年度　日臨技地区連絡協議会報告（予定）

地　区	開催日程・開催地				監理出席者	報告者	報告日
北海道	1	1006	土	札幌市	朝山	小林	1025
	2	0119	土	札幌市			
東　北	1	0928	金	盛岡市	小沼	小野	1016
	2						
関東甲信	1	0916	日	千葉市	―	五内川	0926
	2						
中　部	1	0602	土	名古屋市	―	高木	0625
	2	0928	金	大垣市		高木	0928
近　畿	1	0922	土	大阪府	小﨑	中山	1003
	2						
中　国	1	0804	土	松江市	小﨑	下瀬	0809
	2	1208	土	鳥取市			
四　国	1	0707	土	松山市	小﨑	土居	0723
	2	1026	金	高知市	金子	土居	1101
九　州	1	0630	土	福岡市	―	上田	0701
	2	0216	土	福岡市			

◆　平成 19 年度　研修会報告（予定）

部 門	テーマ	開催日程		開催地	報告	報告日
日臨技	第６回臨床試験と CRC に関する研修会	1026-28	金	東京	高木	1031
	平成 19 年度 ＮＳＴ研修会	0316	日	東京		
	平成 19 年度 医療安全対策研修会	0125	金	東京		
	平成 19 年度 日臨技臨床検査精度管理調査総合報告会	0308	土	東京		
生物化学	標準化とデータ共有化	0721-22	土	岐阜県	森下	0806
	これだけは知っておきたい生物化学分析	1201-02	土	千葉県		
	日当直のための緊急検査データの読み方	0119-20	土	三重県		
	遺伝子・染色体検査の基礎から実践まで	1208-9	土	東京都		
生理機能	心臓カテーテル検査における各種モニタリングの基礎と臨床	1201-02	土	京都府		
	循環器エコー検査講習会「心エコーから血管エコーまで」	0811-12	土	宮城県	菅野	未提出
形 態	尿沈渣検査の進め方・鑑別と意義	0714-15	土	広島県	山下	0807
	フローチャートに学ぶ血液診断	0803-04	金	長崎県	三浦	0805
	明日から使える医療事故防止のための病理・細胞診業務における精度管理技法（RCA 分析の実習を通して）	1006-07	土	愛知県	所	1029
	日常の細胞診業務の向上にむけて	0112-13	土	徳島県		
感染制御	病院感染とその対策入門	0609-10	土	青森県	大塚	0625
	Immunocompromised host に対する感染症の診断と管理～臨床に役立つ感染症検査の確立～	0726-28	木	兵庫県	吉田	0808
移 植	輸血の安全とリスクマネジメント	0714-16	土	千葉県	森	0720
	成功率を高めるために、基礎から見直そう自分の技術	1117-18	土	愛知県		
	移植医療における検査技師の役割	２月予定		京都府		
総合管理	21 世紀を担う臨床検査技師実践セミナー2007　-チーム医療と経営管理の実践が医療の質に影響-	0209	土	大阪府		

◆　その他

特になし

４．議　題

◆　監理企画調整部

１．熊本県技師会から申請の「会長を囲む会」を承認した。

２．第８回 CRC と臨床試験のあり方を考える会議 2008 in 金沢プログラム委員会委員の推薦依頼応じることとし、人選については調整中とした。

３．理事派遣提案

１）衛生検査所公正取引委員会：11 月 21 日（水）：才藤・五内川

２）臨床検査振興会第３回定例理事会＜オブザーバー＞：11 月 29 日（木）：小﨑・才藤

◆　事務局

４．10 月の新入会員　82 名を承認した。

５．各種依頼を許諾することとした。

１）平成 19 年度臨床検査普及月間大会式典　出席依頼：　小﨑

平成 19 年 11 月 22 日（木）：17：15　グランドアーク半蔵門

◆　共済福利厚生部

６．規定にしたがい、新潟県中越沖地震被災会員７名＜家屋全壊 1 名、家屋半壊 6 名＞の平成 20 年度会費を免除することとした。

７．新潟県中越沖地震義援金を共済特別会計から、247,124 円を拠出し、総額 300 万円を新潟県技師会へ寄託することとした。

８．日臨技リンクス「互助制度」を、一部改正することとした。その内容は以下のとおりである。その互助財源として＜年間 100 万円＞を拠出することとした。

１）自然災害見舞金を、現行の一律３万円から 10 万円に増額。

２）自然災害に伴うケガによる入院見舞金を新設＜一律３万円＞。

３）同　１ヶ月以上の場合は、一律 10 万円とする。

◆　財政経理部

９．平成 19 年度一般会計補正予算を資料のとおりとした。

◆　組織制度部

10．北海道、九州地区より申請の「地区連絡協議会」の開催を承認した。

◆　情報調査部

ナシ

◆　精度保障事業部

11．第 36 回薬剤耐性菌研究会に薬剤耐性菌調査部会の佐藤、犬塚委員を派遣し２演題を発表させることとした。

※　この研究会の日程は、11 月 16 日（金）･17 日（土）である。尚、概算予算としては、参加費：34,000 円（１名 17,000 円）、旅費交通費として（含行動費）：100,000 円である。

12．当会のコントロールサーベイ端末一式を更新することとした。その費用は、969,255 円（税込）となる。

13．諸会議開催提案

１）精度管理調査部会　臨床化学 WG 会議

◇　日　　程：11 月 22 日（木）14:00～17:00

◇　場　　所：松下記念病院（大阪府守口市）

◇　開催理由：平成 20 年度精度管理調査試料等の検討。

◇　概算予算：旅費交通費として（含行動費）：300,000 円

２）精度管理調査部会　生理 WG 会議（呼吸機能）

◇　日　　程：11 月 23 日（土）14:00～19:00

◇　場　　所：喫茶ルノアール日本橋店　会議室（東京都中央区）

◇　開催理由：平成 20 年度サーベイ設問（生理・呼吸機能）の検討

◇　概算予算：旅費交通費として（含行動費）：200,000 円

３）精度管理調査部会　生理 WG 会議（神経生理）
◇　日　　程：12 月 22 日（金）15:00～18:00
◇　場　　所：当会第１Ａ会議室
◇　開催理由：平成 20 年度サーベイ設問（生理・神経生理）の検討
◇　概算予算：旅費交通費として（含行動費）：200,000 円

14. 理事派遣提案
１）第５回日医臨床検査精度管理検討委員会小委員会：12 月 21 日（金）：細萱

◆　教育研修事業部

15. 平成 19 年度「生理機能検査部門研修会」（8 月 11 日（土）・12 日（日）：宮城県）が 94,624 円の赤字となったので補填することとした。

◆　学会・出版事業部

16.（社）和歌山県臨床検査技師会の第 59 回日本医学検査学会開催立候補を承認することとした。
※　開催年月日は、平成 22 年 5 月 21 日（金）～23 日（日）で、学会場は神戸国際会議場および神戸国際展示場である。また、学会長は、田中久晴（済生会和歌山病院）氏である。
17.「尿沈渣検査法 2000」を 2,000 部増刷することとした。

◆　認定事業部＜日臨技認定センター＞

18. 高木理事を、12 月 2 日（日）実施の「第１回認定臨床染色体遺伝子検査師認定試験」試験員とすることとした。
19. 平成 19 年度 NST 研修会を、平成 20 年３月 16 日（日）に桐杏学園（東京都豊島区）で開催することとした。
20. 諸会議開催提案
１）　日臨技認定制度審議会・協議会
◇　日　　程：12 月 15 日（土）13:00～17:00
◇　場　　所：当会第　会議室
◇　開催理由：認定試験合否判定の検討
◇　概算予算：旅費交通費として（含行動費）：650,000 円
２）　認定総合監理技師認定部会あり方検討委員会
◇　日　　程：１月 12 日（土）15:00～17:00
◇　場　　所：当会第３会議室
◇　開催理由：カリキュラム、テキスト案の検討
◇　概算予算：旅費交通費として（含行動費）：400,000 円
21. 理事派遣提案
１）第７回 CRC と臨床試験のあり方を考える会議 2007in 横浜　第５回プログラム委員会：
平成 19 年 11 月 5 日（月）18 時～21 時、日本看護協会：高木

◆　人財育成事業部

ナシ

◆　国際事業部

22. 平成 20 年度も IFBLS 会員を継続することとした。会費は 12,360 CDN＜1,507,178 円＞である。

◆　その他＜追加＞

23. 青森県、京都府から申請の「日臨技共催公益目的事業企画案」を承認することとした。

５．連絡事項等

特になし

６．閉　会

◇　議事録署名人　◇

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印